



日ごろの練習の成果を

11月13日、市民体育館で第58回鳥羽市民体育大会総合開会式が行われました。

選手宣誓では、剣道に出場する答志剣道スポーツ少年団の山下智也くんが、日ごろの練習の成果を発揮したいと力強く宣誓をしました。

また、この1年間に優秀な成績を取めたスポーツ選手と長年にわたり鳥羽市のスポーツ振興に寄与したスポーツ功労者が表彰を受けました。

大会は、17種目で10月16日～12月26日に行われます。



おいしいお米をありがとう

10月28日、かがみうら保育所で新米贈呈式が行われ、市農業委員会から鳥羽で穫れた新米80kgが市内の保育所の子どもたちに贈られました。

子どもたちは5kg入りの米袋を抱えるように受け取り、「おいしいご飯をたくさん食べて、元気な子になりたいです」と大きな声でお礼を言いました。

贈られた米は、コシヒカリや低アミノス米のミルクQueenで、市内の各保育所でひじきご飯などにいただきました。



心をあわせて火の用心

11月15日、答志町で防火パレードが行われ、答志小学校の児童らが地元消防団の先導のもと、鼓笛の音を響かせながら町を練り歩きました。1・2年生の5人が「火の用心、マッチ1本火事の前、みなさんそろって火の用心」と注意を呼びかけて拍子木を鳴らし、立ち演奏ではドラムマーチや防火の歌を披露しました。多くの町民が子どもたちのパレードを見守り、町全体で防火意識を高めました。



答志・桃取漁港関連道開通

答志島の舟越漁港と桃取地区を結ぶ「桃取漁港関連道」が開通し、11月9日に市や漁業関係者ら約40人が出席して記念式典が行われました。

舟越漁港は、荒天時に漁船が停泊できる避難港として平成16年に整備されました。答志地区とを結ぶ答志漁港関連道は平成15年に既に開通しており、今回の整備により島内3地区の漁港をつなぐルートが完成したことになります。